

▲田原本中学校の植田さんと松井さん(右から)

8月9日「第43回全日本中学校陸上競技選手権大会」(松本市)への出場を報告するため、女子100メートルハードルで出場する田原本中学校3年の植田麻香さんと、男子走り高跳びで出場する同校2年の松井泰誠さんが片倉教育長を表敬訪問しました。  
激励の言葉を贈られた選手たちは「全国大会でも頑張ります」と大会への意気込みを語りました。

8月  
9

## 全国大会への出場が決定 田原本中学校の陸上部員が教育長を表敬訪問

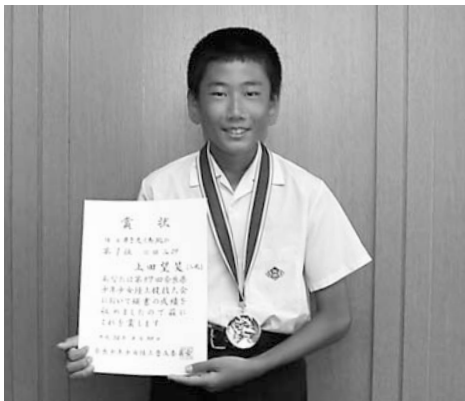


▲泥の中でボールを取り合う選手

7月18日、町商工会青年部が主催する「第7回どろんこバレーボール大会」が開催されました。今大会は総勢36チームが出場。選手たちは数多くの熱戦を繰り広げました。  
また、フリーマーケットや模擬店の出店もあり、思い思いの夏の日を満喫していました。  
白熱した戦いの結果、「TEAM 樹苑」が優勝、「泥アレルギー with Kak」が準優勝となりました。

7月  
18

## 思い思いの夏の一日を満喫 第7回どろんこバレーボール大会



▲賞状を手にする北小学校の上田さん

8月10日「第32回全国小学校陸上競技交流大会」(横浜市)への出場を報告するため、男子走り高跳びで出場する北小学校6年の上田望笑さんが片倉教育長を表敬訪問しました。  
教育長から「全国大会でも頑張ってください」と激励の言葉が贈られました。その言葉を受けた上田さんは「自己ベストを更新し、優勝を目指して頑張ります」と大会での活躍を誓いました。

8月  
10

## 全国大会での活躍を誓う 北小学校児童が教育長を表敬訪問



▲協定を調印し、握手する冬木畿央大学学長、森町長(左から)

7月26日、田原本町と畿央大学が包括連携協定を結びました。  
調印式では、協定書の全文が読み上げられた後、森町長と冬木学長が協定書に署名されました。  
今後、町と畿央大学相互の人的及び知的資源の交流並びに物的資源の活用を図り、まちづくり・教育・文化・産業などの分野において、積極的に連携及び協力を伴う事業を実施していきます。

7月  
26

## まちづくり、教育分野などで連携 町と畿央大学との包括連携協定